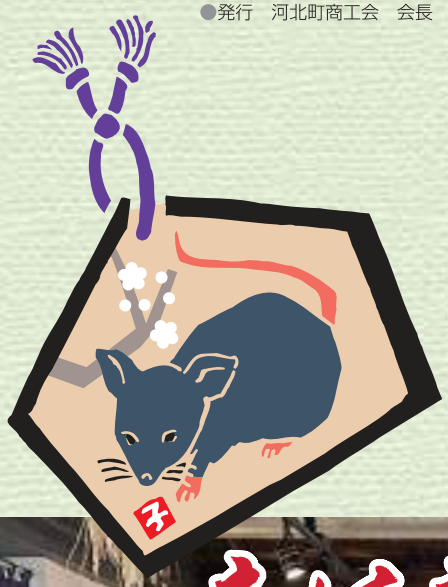
商工かほく

2020.(令和2年)1月号

●発行　河北町商工会　会長　和田　多聞　●山形県河北町谷地字月山堂654−1　TEL(73)2122　FAX(73)2124



CONTENTS

2 新年のあいさつ／「かほくらし」にて“麹作り体験セミナー„を開催!
3 第9回イタリア料理専門展ACCI Gusto2019／いいもの発見やまがた物産展
4 かほくほくほくまつり
5 産業振興シンポジウム／福祉共済
6 女性部コーナー／屋外広告物(看板)を設置している皆様へ
7 青年部コーナー／小規模企業共済
8 新入会員紹介／初市／第三者承継セミナー／申告納税相談日の開設

新年明けまして おめでとうございます

河北町商工会
会長　和田 多聞

会員の皆様には健やかに良いお年をお迎えのことと拝察し心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、五月には新天皇陛下がご即位になり「令和」という新しい時代の幕開けとなりました。

商工会に於きましては昨年一月十一日会員の皆様はじめ多くの方々のご支援を受けて待望のアンテナショップが東京三軒茶屋に「かほくらし」としてオープンする事が出来ましたことに心より感謝申し上げます。今後は河北町の首都圏に於ける発信の場として持続的発展に向け町当局のご支援を賜りながら一層努力して行かなければと思います。

今、国際的にも国内的にも政治、経済がめまぐるしく変化し極めて不安定な時代を感じる中、地方は人口減少をはじめ多くの難問をかかえております。更に昨年十月には消費税が増税となり商工業を取り巻く環境は益々厳しいものがあります。河北町商工会では先に制定された「小規模企業振興基本法」にもとづいて持続化補助金の有効活用や多くの支援方策を会員の皆様にお伝えしながら伴走型の支援に努めて参ります。

商工会は今年創立六十周年の節目を迎えます。この六十年まさに激変して参りました。

しかし、いつの時代も商工業は町の活力となってきたのであります。

今年は東京オリンピックの年、日本中が躍動する如く私達は共に知恵を出し合い前向きな取り組みの中で切磋琢磨し力強く歩んで行く年でありたいと願っております。

結びに今年が会員皆様にとりご健勝でご繁栄の年でありますようお祈り申し上げます。

表紙について「かほくらし」にて

”麹作り体験セミナー“を開催！

イベント続々開催中です！

東京、三軒茶屋にて営業中の「かほくらし」において「麹作り体験セミナー」を開催しました。町内事業者が東京へ出向き、塩麹など３種類の作り方をレクチャーしました。麹のプロによる解説や活用術に、参加者の皆さんも大変満足されたようでした。

かほくらしでは、他にも「新米フェア」、「かほくイタリア野菜を使ったカレー試食販売会」など多くのイベントを開催しております。季節の移り変わりに応じた河北町の魅力を、東京のお客様に届けています。

第9回イタリア料理専門展
ACCI Gusto2019に出展しました

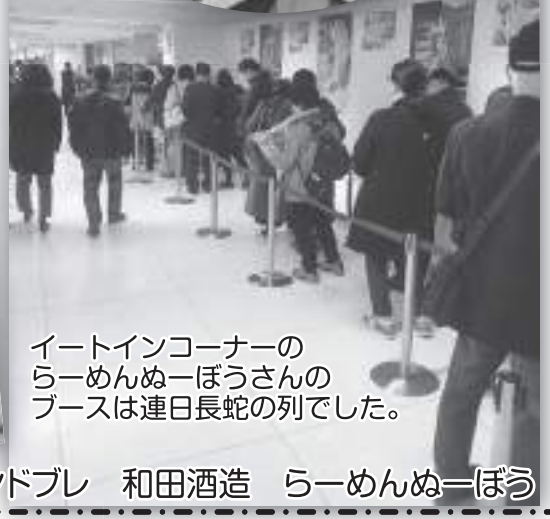
今年も十月九日～十日の二日間に渡り、イタリア料理のシェフ、材料・器具のサプライヤーが一堂に会するイタリア料理専門展「アッチグスト」が開催されました。河北町商工会では昨年初出展しましたが、参加事業所の首都圏へのPRはもとより、販路拡大につながり成果があったため、昨年に引き続き出展しました。今年は六社の会員事業所（奥羽乳業協同組合、和田酒造合資会社、㈲齋藤畜産、まきの農園、くだもの楽園、企業組合かほくイタリア野菜研究会）が参加しましたが、四千人近い入場者があり、会場は人の往来がひっきりなしにありました。

今年も河北町のすばらしい食材・事業所を大いにPRでき、参加事業所からは、「自社商品がイタリア料理にマッチすることが分かり、非常に参考になった」との感想もあり、今後につながる事業となりました。

いいもの発見 やまがた 物産展

山形県商工会連合会主催による、山形県内商工会の産物を取りそろえた物産展が11月27日(水)～12月3日(火) の7日間東武百貨店池袋店で開催されました。今回で5回目となる同物産展には、過去にも河北町内の事業者が参加してきましたが、今年度は6社が参加して会場を盛り上げました。

5年目の開催ということでリピータも増え、7日間の合計で来場者は58千人、売上実績1億1142万円と過去最高を記録しました。



イートインコーナーの
らーめんぬーぼうさんの
ブースは連日長蛇の列でした。

○河北町からの参加事業者（出展名）
アサツユ丹野園　朝日川酒造　半澤鶏卵　ボー・ショントブレ　和田酒造　らーめんぬーぼう

第21回 かほくほくほくまつり 大盛況

十月二十日（日）「第二十一回かほくほくほくまつり」が、河北町民体育館駐車場を会場に開催され、来場者数は約一一五〇〇人と大盛況でした。

谷地中部小学校のマーチングバンドでオープニングを飾り、元気なキッズダンスや華麗なベリーダンスの披露など、一日を通して多彩なステージプログラムが続きました。

今年も恒例となった、エフエム山形で番組をもつ最上川司さんの「まつぽいラジオ」の公開録音を行い、最上川司さんと福田アナウンサーによるスリッパ飛ばし対決、「司の冷たい肉そば音頭」などで会場を盛り上げていただきました。

毎年恒例のニジマスの掴み獲りや模擬上棟式は好評で、多くのお客様を引き付けておりました。

「かほくスリッパ飛ばし大会」のデモンストレーションでは、河北町のべにのすけくんをはじめ、周辺市町村から集まってくれたゆるキャラ達が可愛い姿で会場を沸かせてくれました。

商工会商業部会の「バナナの叩き売り」や「高原大根の販売」、かほく冷たい肉そば会の「お振舞い」には今年も長い行列ができておりました。

また、職業訓練センター前では、包丁砥ぎやまな板削りが行われ、普段見られない匠の技が惜しみなく披露されました。

テントブースでは、多数の地元店の出店に行列ができ、準備した販売品も売切れ続出になるなど、来場したお客様で大賑わいの「かほくほくほくまつり」となりました。来年も来場者が楽しめる充実した内容を企画したいと思います。

寒河江・西村山 産業振興シンポジウムが開催されました

十二月十二日、寒河江市内のホテルにおいて、西村山地域の産業における諸問題について考えるシンポジウムが、寒河江市商工会と西村山商工会広域連携協議会、寒河江中央工業団地振興協会の主催により開催されました。

摂南大学経済学部教授野長瀬裕二氏による『生き残りをかけた井の中のニッポン』と題して、これからの地方企業のサバイバル戦略についての基調講演が行われました。

その後、「二十年後、あなたの企業は存在していますか？」「また、どのように存在していますか？」といったテーマのもと、グループに分かれてディスカッションを行いました。多様な業種の方が集まったことから、多くの意見が出されましたが、自社の問題点を考える良いきっかけになったとの感想を持つ方が多かったようです。

女性部コーナー

「おもてなし交流事業」を行いました

全国商工会女性部連合会では、女性部のネットワークを利用し相互に地域の情報発信・ＰＲを行い、女性部員同士が交流を図る「商工会女性部おもてなし交流事業」を実施しております。

この事業を通し、10月8日（火）みやぎ北上商工会女性部の部員29名が河北町に部員研修で訪れました。当日は、女性部員がおそろいの女性部Tシャツで花笠音頭を踊ってお出迎え！とても華やかでみやぎ北上の方は非常に感激してくださいました。紅花資料館見学後、八景庵での「紅花御膳」も美味しく、「河北町にまた来たい！」と喜んでおりました。

今後もこの事業を通して河北町をＰＲし、交流人口の拡大につなげていきたいです。

女性部まちゼミ開催！「かほくイタリア野菜を使った料理教室ｐａｒｔ２」

今年は、「イタリア野菜を勉強しよう!」ということで、くだもの楽園の生稲洋平氏を講師として、料理教室を2回開催しました。

11月28日（木）の2回目の料理教室は夕方から開催し、トマト風味イタリアン鍋やミラノカブのスープ、サラダ、デザートと全部で6品作りました。参加者からは「今まで料理方法が分からず買えなかったけれど、今度家で是非作ってみたい!」と大変好評で、とても楽しくおなかも大満足のまちゼミでした。

「女性部セミナー」及び親睦事業「忘年会」開催

12月11日（水）、女性部セミナー「介護・医療セミナー」と親睦事業「忘年会」を、べに花温泉ひなの湯にて行いました。セミナーでしっかり勉強した後は楽しく忘年会!美味しい料理に満足し、全員が持ち寄ったプレゼントの交換会や女性部名物のダンスタイムでは大盛り上がり!今年は、「東京五輪音頭2020」を歌って踊り、笑いの絶えない楽しい忘年会になりました。

屋外広告物（看板）を設置している皆様へ

台風などによる屋外広告物（看板）の落下や倒壊の被害が全国で報告されています。山形県では、看板の安全管理のため、以下の項目に注意し、安全管理の徹底を呼び掛けています。

1．屋外広告物を、設置、管理している方は、広告物の安全性について定期的な点検を行うこと。（平成30年10月から山形県屋外広告物条例化により義務化）

2．部材の腐食等による倒壊や落下の恐れがあるものは、速やかに撤去や修繕を行うこと。

看板の落下や倒壊は、重大な事故につながることがあります。
屋外広告物は屋外広告物条例等に基づき適切に表示しましょう。

問合せ先：山形県村山総合支庁建設部西村山建設総務課行政係　屋外広告物担当　℡0237-86-8377

青年部コーナー

『第21回かほく ほくほくまつり』にて 売店出店およびかほくスリッパ飛ばし大会開催!!

10月20日（日）、河北町民体育館の駐車場で開催された『第21回かほくほくほくまつり』に、当青年部の売店を出店しました。今回は揚げたこ焼きの販売と、毎年恒例の子供が楽しめる射的コーナーを設け、大勢の方に来店して頂きました。また、河北町の特産物であるスリッパを使った「かほくスリッパ飛ばし大会」を開催し、親子ペア15組に参加頂きました。10m越えの記録がいくつも飛び出すなど、大会も大いに盛り上がりました。また大会を開催する際は、新記録を目指して多くの方に参加頂ければと思います。

寒河江西村山青年フォーラム２０１９へ参加、友好関係を締結！

11月10日（日）、寒河江市ホテルシンフォニーアネックスで行われた「寒河江西村山青年フォーラム2019」に参加しました。地域の未来を担う10の青年団体が一堂に会し、各団体の紹介やグループディスカッションを通し交流を深め、友好関係が締結されました。

＼退職金の準備を中小機構がお手伝いします／

安心 安全 国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増しするには、どんなものがあるの？

制度の特長

❶ 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

❷ 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

❸ 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

契約者貸付けの利用が可能

契約者（一定の要件あり）の方は、資金前や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

共済金の受給権は差押禁止

共済金（解約手当金の受給権は、国税滞納処分の場合を除き差押禁止債権として保護されます。

※詳しくは、ホームページまたはパンフレットをご覧下さい

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

TEL:050-5541-7171（共済相談室） 小規模共済 検索

＝新入会員紹介＝

令和元年五月～十二月

事業所名	代表者名	業種	地区
森興業	森和也	建築業	西里
光工務店	庄司光	建築業	十二堂
山形メタルセンター	王大偉	金属リサイクル業	弥勒寺
㈱稲毛商事	稲毛清一	農機具販売	ひな市
合同会社リージョン	加藤孝則	娯楽業	ひな市

よろしくお願いします

申告納税相談日の開設

日時

令和２年 2月28日(金)
令和２年 3月 6日(金)
令和２年 3月11日(水)
時 間　午後1時～3時

●場　所
河北町商工会
（河北町産業振興センター）

●内　容
・決算及び確定申告に関すること
・消費税申告に関すること
・その他、税務に関すること

●講　師
東北税理士会寒河江支部が派遣する税理士

事業承継セミナー

河北町商工会主催セミナー

事業を継続していくのために

第三者承継を中心とした、事業承継について解説します。

【セミナー】90分
・事業承継の現状と課題
・第三者による事業承継とは
・第三者承継によるメリットと問題
・マッチング制度紹介
・承継の事例紹介　・質疑

【個別相談】30分
・講師による個別相談（要事前申込）

日程	**1月28日**（火）
時間	15時～17時
場所	河北町商工会（河北町産業振興センター2階）
講師	山形県事業引継ぎ支援センター統括責任者 須藤 雅人氏（弁護士・税理士）